

# 平成18年2月期 航空特殊無線技士 試験問題

法規 12問 }  
無線工学 12問 } 24問 1時間

法

規

(注) 解答は、答えとして正しいと判断したものを一つだけ選び、答案用紙の答欄に正しく記入（マーク）してください。

〔1〕 無線局の免許状に記載される事項に該当しないものを、次のうちから選べ。

1. 通信方式
2. 通信の相手方及び通信事項
3. 無線設備の設置場所
4. 無線局の目的

〔2〕 航空機用救命無線機の一般的条件として無線設備規則に規定されていないものを、次のうちから選べ。

1. 航空機に固定され、容易に取り外せないものを除き、小型かつ軽量であって、一人で容易に持ち運びができること。
2. 海面に浮き、横転した場合に復元すること、救命浮機等に係留することができること（救助のため海面で使用するものに限る。）。
3. 筐体<sup>きょうたい</sup>に黄色又は橙色の彩色が施されていること。
4. 電源は、人体に危害を及ぼさないように適当に遮へいしてあること。

〔3〕 航空特殊無線技士の資格を有する者が25,010キロヘルツ以上の周波数の電波を使用する航空機局（航空運送事業の用に供する航空機のものを除く。）の、無線電話で国内通信のための通信操作を行うことができるのは、空中線電力何ワットまでか、正しいものを次のうちから選べ。

1. 5ワット
2. 10ワット
3. 50ワット
4. 100ワット

〔4〕 無線従事者が電波法若しくは電波法に基づく命令又はこれらに基づく処分に違反したとき、総務大臣から受けることがある処分を、次のうちから選べ。

1. 3箇月以内の期間を定めた無線設備の操作範囲の制限
2. 6箇月間の無線通信の業務の従事停止
3. 無線従事者の解任命令
4. 無線従事者の免許の取消し

〔5〕 無線局の臨時検査が行われるのは、どの場合か、正しいものを次のうちから選べ。

1. 総務大臣が電波法の施行を確保するため特に必要があると認めるとき。
2. 無線局の再免許を受けたとき。
3. 周波数の指定の変更を受けたとき。
4. 無線設備の変更の工事を行ったとき。

〔6〕 免許人又は登録人は、無線局の検査の結果について総合通信局長（沖縄総合通信事務所長を含む。以下同じ。）から指示を受け相当な措置をしたときは、どうしなければならないか、正しいものを次のうちから選べ。

1. 措置の内容を無線業務日誌に記載するとともに総合通信局長に報告する。
2. 措置の内容を無線検査簿又は無線局検査結果通知書の記載欄に記載するとともに総合通信局長に報告する。
3. その旨を検査職員に連絡し、再度検査を受ける。
4. 直ちにその旨を届け出る。

## 法 規

〔7〕 無線通信の原則として無線局運用規則に規定されているものは、次のどれか。

1. 必要のない無線通信は、これを行ってはならない。
2. 無線通信は、有線通信を利用することができないときに限り行うものとする。
3. 無線通信は、長時間継続して行ってはならない。
4. 無線通信を行う場合においては、略符号以外の用語を使用してはならない。

〔8〕 次の記述は、航空機局の運用に関する電波法の規定であるが、 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

「航空機局の運用は、その航空機の  に限る。ただし、受信装置のみを運用するとき、第 52 条各号に掲げる通信を行うとき、その他総務省令で定める場合は、この限りでない。」

1. 航行中
2. 整備中
3. 離陸時及び着陸時
4. 航行中及び航行の準備中

〔9〕 無線局は、無線設備の機器の試験又は調整を行うために運用するときは、なるべく何を使用しなければならないか、正しいものを次のうちから選べ。

1. 水晶発振回路
2. 高調波除去装置
3. 擬似空中線回路
4. 空中線電力の低下装置

〔10〕 次の記述は、航空局の運用義務時間中の聴守電波について述べたものである。 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

「航空局の聴守電波の型式は、 とし、その周波数は、別に告示する。」

1. A 3 E 又は J 3 E
2. F 3 E
3. H 3 E
4. R 3 E

〔11〕 121.5MHz の周波数の電波の使用が許される場合について無線局運用規則に規定されているのは、次のどれか。

1. 電波の規正に関する通信を行うとき。
2. 121.5MHz 以外の周波数の電波を使用することができない航空機局と航空局との間に通信を行うとき。
3. 気象の照会のため航空局と航空機局との間で通信を行うとき。
4. 時刻の照会のために航空機局相互間において通信を行うとき。

〔12〕 無線電話通信において、自局に対する呼出しを受信した場合に、呼出局の呼出名称が不確実であるときは、無線局運用規則の規定により応答事項のうち相手局の呼出名称の代わりに、次のどれを使用して直ちに応答しなければならないか。

1. 反復願います
2. 貴局名は何ですか
3. 誰かこちらを呼びましたか
4. 再びこちらを呼んでください